

警察大学校等跡地地区の都市計画道路・公園予定地の土壤汚染状況調査結果について

1. 目的

警察大学校等跡地に計画されている都市計画道路・公園予定地内の土壤汚染の有無の確認のため、土壤汚染対策法及び都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（都条例）に基づき調査を行った。

2. 調査結果

(1) 概況調査（単位区画：30mメッシュ）

- ①公園予定地南側の一部において、表土から第一種有害物質に指定されているトリクロロエチレンが検出された。
- ②道路予定地西側部分の一部において、第二種有害物質に指定されている鉛が検出された。

(2) 詳細調査（単位区画：10mメッシュ）

概況調査結果で有害物質が検出された区画について、土壤汚染区域の絞り込みを行い、ボーリング調査を実施した。

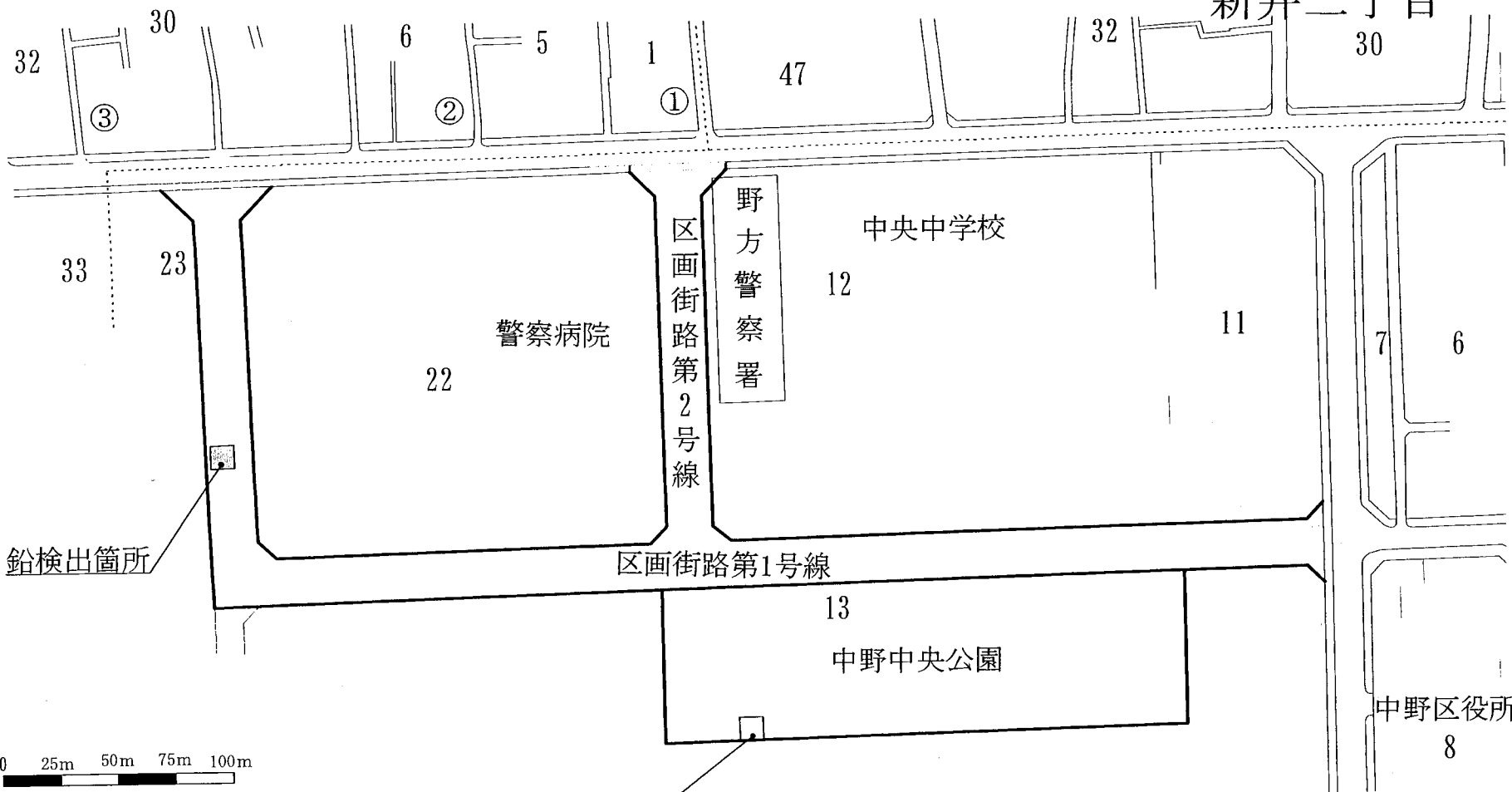
- ①トリクロロエチレン（汚染土壤処理基準0.03mg/Lを超えるものが対象）は、検出されなかった。
- ②鉛（汚染土壤処理基準150mg/kgを超えるものが対象）は、都市計画道路西側部分の1区画（10m×10m）部分において検出された。

4. 今後の対応

土壤汚染調査の結果を踏まえ、適切な土壤汚染対策方法を検討し実施する。

土壤汚染有害物質検出箇所図

新井二丁目



0 25m 50m 75m 100m

トリクロロエチレン検出箇所

中野四丁目